

媒体関係各位

2014年6月23日

全長約12.5m全幅2.9m全高約4m 原寸大段ボール製 蒸気機関車「D51(デゴイチ)」がイムズにやってくる！ 『イムズSL博物館』開催

2014年7月13日(日)～8月11日(月) B2Fイムズプラザ 入場無料
※7/11(金)、12(土)は公開制作、7/13(日)に取材会を行います

長崎県・南島原市在住の段ボール工芸家・しま ひでおさんが約4,000個の段ボール箱を使って、1,500個以上の精密なパーツで作上げた総重量1.5トンの原寸大蒸気機関車「D51」を夏休み期間中に展示いたします。旧国鉄の設計図を参考に、駆動装置などは実物を採寸して、ボルトなどの細部も忠実に再現。構想50年、採寸期間は平成22年から23年の約2年間をかけて、約1,000箇所の実測部位、3,000点に及ぶスケッチと5,000枚を超える写真を記録し、原寸大の段ボール箱製蒸気機関車の具現化に成功。その熱意は、子どもたちだけでなく、大人にもモノづくりの夢として大きな記憶に残る展示となることでしょう。2014年5月の長崎県東彼杵での公開を皮切りに終着点の東京を目指す巡回展示として福岡はイムズプラザにやってきました。会場では、D51の展示の他に、巡回展記念切符の配布(数量限定)、D51の制作に至った背景や過程、今後の展示予定などを紹介します。



【D51 仕様】

仕様形式 D51
車両番号 1062
全長 12,500mm
(機関車本体)
全高 3,980mm
(レール高さ150mmを除く)
全幅 2,860mm
重量機関車本体 1,250kg
(基礎用・重量調整用コンクリートブロックを含まず)
制作期間 10ヶ月間
<http://d51-1162.jimdo.com/>



Profile しま ひでお(島英雄)/段ボール工芸家

長崎県・南島原市在住。昭和49年・25歳のときに建築設計事務所を開設し、住宅や商業ビルの設計に従事。趣味である切符の蒐集は6歳から、鉄道模型づくりは現在進行形。15歳で夢見た原寸模型は50年の歳月を経て実現化し、段ボール工芸作家として平成26年5月、原寸模型D51を発表。作品の製作工程を通じて段ボールの接合・折曲・積層各技術を開発。現在、工芸分野と機械製造分野における段ボール素材の可能性を追求しながら段ボールを素材とする工芸分野の開拓へ尽力中。昭和24年、東京都生まれ。

---お知らせ---

※7/11(金)10:00～20:00、
7/12(土)10:00～15:00(予定)
にて、2日間の公開制作を行います。
安全管理の都合上、決められたエリア内への立ち入りと本人取材はご遠慮いただきますが、撮影のみ可能です。広報担当へお声掛けください。※個別インタビューは取材日含め別途ご相談ください。

初日取材会(作者来場)

■日時/2014年7月13日(日) 10:00～
■場所/B2Fイムズプラザ

参加 不参加 | ●貴社名(媒体名)

●お名前 ●ご連絡先

●備考/カメラやマイクの有無など簡単にお知らせください。 カメラ 有 無

ご参加いただける場合は、**7/8(火)までに**

上記ご記入後、FAXでご返信をお願いいたします。

fax.092-762-4142(キナックス)

※ 館内での取材・撮影は、取材申込書の提出をお願いしております。お手数ですが、イムズ広報担当までご連絡をよろしくお願い致します